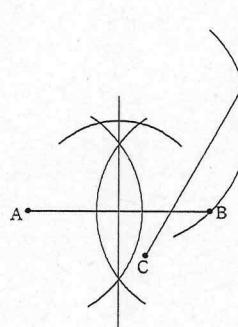


## 正 答 表

## 数 学

(6-立)

1	点
〔問 1〕 16	6
〔問 2〕 $x = \frac{5}{11}$ , $y = \frac{9}{11}$	6
〔問 3〕 $\frac{1}{4}$	6
〔問 4〕	7



2	点
〔問 1〕 $\frac{17}{8}$	7
〔問 2〕 【途中の式や計算など】	11

点 A の座標は  $(2, 4a)$  である。  
 $3AC=BC$ ,  $AC=4a$  より,  $BC=12a$  となる。

また、点 C の x 座標が 2 であるから,  
 $OB=12a-2$  となる。  
よって,

$$\begin{aligned}\triangle OAB &= \frac{1}{2} \times 4a \times (12a-2) \\ &= 24a^2 - 4a\end{aligned}$$

一方で、 $\triangle OAB$  の面積が  $28 \text{ cm}^2$  であるから,  
 $24a^2 - 4a = 28$

整理して,

$$6a^2 - a - 7 = 0$$

これを解いて、

$$\begin{aligned}a &= \frac{-(-1) \pm \sqrt{(-1)^2 - 4 \times 6 \times (-7)}}{2 \times 6} \\ &= \frac{1 \pm \sqrt{169}}{12} = \frac{1 \pm 13}{12} = \frac{7}{6}, -1\end{aligned}$$

$$a > 0 \text{ より, } a = \frac{7}{6}$$

よって、点 A の座標は  $(2, \frac{14}{3})$ .

点 B の座標は  $(-12, 0)$  となる。  
直線 m はこの 2 点を通るから、

$$\frac{14}{3} = 2b + c, 0 = -12b + c$$

これを解いて、

$$b = \frac{1}{3}, c = 4$$

したがって、

$$a = \frac{7}{6}, b = \frac{1}{3}, c = 4$$

(答え)  $a = \frac{7}{6}, b = \frac{1}{3}, c = 4$

〔問 3〕 $S:T = 24:1$	7
--------------------	---

3	点
〔問 1〕 $\frac{3}{2} \text{ cm}$	7
〔問 2〕 (1) 【証明】	11

$\triangle ADH$  と  $\triangle AFD$  において、  
共通な角により、  
 $\angle DAH = \angle FAD \dots \textcircled{1}$

$\angle BAD = \angle CAD = a$ ,  $\angle CAF = \angle EAF = b$   
とおくと、

$\angle BAC + \angle CAE = 180^\circ$  より,  $2a + 2b = 180^\circ$   
よって,  $a + b = 90^\circ \dots \textcircled{2}$

$AB \parallel HD$  より、平行線の錯角は等しいから、

$\angle ADH = \angle BAD = a \dots \textcircled{3}$

$\angle ACF = 90^\circ$  だから、

$\angle AFD = 90^\circ - \angle CAF$   
 $= 90^\circ - b = a$  ( $\textcircled{2}$  により)  $\dots \textcircled{4}$

よって、 $\textcircled{3}$ ,  $\textcircled{4}$  より、 $\angle ADH = \angle AFD \dots \textcircled{5}$   
したがって、 $\textcircled{1}$ ,  $\textcircled{5}$  より、

2組の角がそれぞれ等しいから、

$\triangle ADH \sim \triangle AFD$

以上のことから、立体 U-ASTD の体積と立体 E-ASTD の体積は、それぞれ

4	点
〔問 1〕 $36\sqrt{2} \text{ cm}^3$	7
〔問 2〕 $AP:BP=1:\sqrt{3}$	7

線分 BS の長さは  $x \text{ cm}$  であるから、線分 AS の長さは  $(6-x) \text{ cm}$ 、線分 DT の長さは  $(6-2x) \text{ cm}$  となる。  
よって、四角形 ASTD の面積は、

$$\begin{aligned}|(6-2x)+(6-x)| \times 6 \times \frac{1}{2} &= (12-3x) \times 6 \times \frac{1}{2} \\ &= 36-9x \quad (\text{cm}^2)\end{aligned}$$

また、四角形 ABCD の対角線 AC の長さは、

$$6 \times \sqrt{2} = 6\sqrt{2} \quad (\text{cm})$$

また、このとき線分 AU の長さは  $\sqrt{2}x \text{ cm}$  である。

$\triangle AOC$  は 3 辺の長さの比から  $\angle AOC=90^\circ$  の直角二等辺三角形であるから、 $\angle OAC=45^\circ$  となる。

点 U から辺 AC に下ろした垂線と線分 AC との交点を K とすると、 $\triangle AUK$  も直角二等辺三角形となり、 $\triangle AUK$  の 3 辺の長さの比より、線分 UK の長さは、

$$\sqrt{2}x \times \frac{1}{\sqrt{2}} = x \quad (\text{cm})$$

以上のことから、立体 U-ASTD の体積と立体 E-ASTD の体積は、それぞれ

$$(36-9x) \times x \times \frac{1}{3} = 3x(4-x) \quad (\text{cm}^3)$$

$$(36-9x) \times 6 \times \frac{1}{3} = 18(4-x) \quad (\text{cm}^3)$$

この体積の和が立体 ABCD-EFGH の体積の  $\frac{2}{9}$  倍となるから、

$$3x(4-x) + 18(4-x) = 6^3 \times \frac{2}{9}$$

これを解くと、 $(x-2)(x+4)=0$  となるから、  
 $x=2, -4$  となる。

ここで、 $0 < x < 3$  であるから、問題に適するのは、  
 $x=2$  のみ。

(答え) 2
--------

〔問 2〕 (2) $3\sqrt{5} \text{ cm}^2$	7
------------------------------------	---

小計 1	小計 2	小計 3	小計 4
25	25	25	25

合 計 得 点
100